

計画推進評価部会 委員意見とその対応

項番	対象箇所	委員名	意見	対応	備考
1	全体	瀧委員	点検基本方針(案)骨子に関しては、この内容で進めることに意義はありませんが、この3年間はコロナ禍という未曾有の出来事があり、社会や県民の生活に大きな影響を与えたと思います。この影響をプラス、マイナスの両面で捉えての検証が必要と考えます。その上で、第3期実施計画の最終年である2022年の活動の為に、かながわグランドデザインの2025年を考える為に、withコロナを踏まえた対応策を検討していく事が重要であると考えます。	ご意見を踏まえ、点検基本方針（案）に反映させました。	
2	2点検の基本的な視点	原嶋委員	4つの検証の相互関係を明らかにしてほしい。(1)が主たる検証で、(2)～(4)の検証は補足的なものといえないか。	その他（備考欄をご確認ください。）	4つの検証は、それぞれ掲げた視点から検証を行って総括し、次期計画の策定に活用したいと考えています。
3	2点検の基本的な視点	原嶋委員	また、すでにSDGsとの関連付けは明確になっているので、(4)の検証は「屋上屋を架す」にならないか。	その他（備考欄をご確認ください。）	委員ご指摘のとおり、SDGsについては、第3期実施計画策定時にプロジェクトを構成する各事業とSDGsのゴールを関連付けています。計画策定後の具体的な取組みの中で、SDGsの理念を活かし、県民、NPO、企業、大学、行政など多様な主体との連携によって社会的課題に対応した具体的な事例について点検を行い、成果を検証したいと考えています。
4	2点検の基本的な視点	原嶋委員	「コロナ禍で開花し」という表現は、コロナ禍を歓迎しているかのような印象を与えないか。	ご意見を踏まえ、点検基本方針（案）に反映させました。	「これまでの取組みがコロナ禍で開花した実績」については、コロナ禍以前から県として取り組んできた施策や事業などのうち、コロナ禍において、より一層の効果を発揮し、また、コロナ禍を乗り越えるために必要不可欠となった取組みを指しており、点検基本方針（案）に追記しました。
5	2点検の基本的な視点	小池委員	・ 視点がよく練られていると思います。 ・ <新型コロナウイルス感染による影響>について、悪影響のみならず「コロナ禍で開花した実績」を加えたのは、素晴らしい視点である。今後の取り組みを検討する資料となる。	ご意見については点検作業の中で参考とさせていただきます。	
6	2点検の基本的な視点	米田委員	事務局から提示された点検基本方針案に賛成いたします。特に、先にまとめた「社会環境の変化に伴う政策課題」を踏まえた検証は重要と考えます。	ご意見については点検作業の中で参考とさせていただきます。	
7	2点検の基本的な視点	中西委員	新型コロナウイルス感染症の影響も含めて課題を整理するとあるが、単に影響を見るだけでなく、代替策や新しい取り組み等、どのように対応措置を採ってきたかを把握し、良い取り組み等については改善と共有を図ることが求められる。コロナ後のいわゆるニューノーマルの芽がそこにあるし、また政策的にも伸ばしていくべき新たな取り組みや手段が存在しているはずである。これまでの指標や評価の考え方に縛られてはいけない。調書には「創意工夫」などこのような視点も見られるので、方針にも明記する方がよい。	ご意見を踏まえ、点検基本方針（案）に反映させました。	委員ご指摘を踏まえ、点検基本方針案の2点検の基本的な視点について、以下の文言を修正しました 事業の中止や延期など大幅な事業見直しがあった。一方で、これまでの取組みがコロナ禍で開花し、成果として表れたものもある。そこで新型コロナウイルス感染症が県政の推進に与えた様々な影響について検証を行う ⇒ 事業の中止や延期など大幅な事業見直しを余儀なくされる中、創意工夫により代替策を講じてきたものがある一方で、これまでの取組みがコロナ禍で開花し、より一層の効果を発揮するなど成果として表れたものもあると考えられるため、新型コロナウイルス感染症が県政の推進に与えた様々な影響について検証を行う
8	2点検の基本的な視点	国崎委員	・(3) 新型コロナウイルス感染症の影響の検証 この検証は必要だと思うが、検証結果を踏まえて何にどう活かすのかについて検討が必要だと思う。 例) オンライン講座はコロナ禍ではニーズはあったが、今後も経費や手間の掛かるハイブリッド方式を継続していくのか。どのような事業がそれに向いているのかなど、社会情勢をしっかりと見極めていく必要がある。	ご意見については点検作業の中で参考とさせていただきます。	それぞれ掲げた視点から検証を行って総括し、次期計画の策定に活用したいと考えています。

項番	対象箇所	委員名	意見	対応	備考
9	3 点検の内容	国崎委員	<p>・基本構想および実施計画の点検について 首都直下地震や南海トラフ地震、富士山噴火など今後大規模な災害の切迫性が指摘されている。ひとたびこの大災害が起きれば神奈川県は甚大となるのは間違いない。重点的な柱はいくつもあるのは承知だが、ことさら防災に重きをおいて具体的かつ実践的な取り組みの計画がなされることを期待したい。 まずは点検項目にある構成事業の主な取り組みと成果について、その成果は何をもって成果とみなすのかについても検討されると良いと思う。</p>	ご意見については点検作業の中で参考とさせていただきます。	
10	指標の動向	原委員	<p>「未病」の「指標の動向」について、「特定健康診査・特定保健指導の実施率 <厚生労働省調べ>」を男性・女性別に記載してはいかがでしょうか。（平均自立期間が男性、女性別に記載されており、分析にも関わるため）</p>	ご意見については点検作業の中で参考とさせていただきます。	